

東京都調布市 クリーンセンター跡地 初のPPP(官民連携)施設 大和リース㈱ 事業者に決定

「人がつながり、まちにひろがる」多世代が協調、調和、歩調

東京都調布市は、深大寺東町7-47-1の旧「クリーンセンター（1/21調布市野水2-1-1に移転）」跡地に市初となるPPP（公民連携）施設のモデル事業として公募型プロポーザルをおこない、事業者は大和リース㈱を選定した。同社は2021年度より事業期間30年の定期借地権契約を結ぶ。

大和リースは、「人がつながり、まちにひろがる」を事業計画のコンセプトとし、計画地を調布市北端の玄関口（Front）と位置付け、北部地域の交流拠点となる施設を目指す。尚、既存建物は市が解体を進めている。



外観イメージ

鉄骨造一部RC造・地下1階地上3階建 延床面積計9,785.02㎡
1～3階に店舗 延べ2,507.78㎡ 公共施設 延べ408.76㎡

メインエントランスは市の中心部に向かって配置、通行量の多い東八道路と三鷹通りに向けて広場を設けることでにぎわいを創出する。

施設は鉄骨造一部RC造・地下1階地上3階建、建築面積2,653.49㎡、延床面積9,785.02㎡、駐車台数は100台。地下1階は駐車場、1階に公共施設、店舗（延床面積382.76㎡）、駐車場、2階に店舗（同1,844.18㎡）、3階に店舗（同280.84㎡）、診療所（同412.59㎡）、コミュニティースペース（同113.27㎡）、ママスクエア（同116.99㎡）を配置。1階の公共施設は「憩いの家」として市民が利用、また地下以外の各階に広場（ステージ）を設けるなど多世代が協調、調和、歩調を合わせて共に歩む施設を目指す。

